

「関東アコ 30周年記念コンサート」実行委員会だより

開催日並びに会場 2020年3月8日（日）会場：墨田区曳舟文化センター



◇パートリーダー紹介◇

- | | |
|------------|-----------|
| 1P 小林のり子さん | 4P 織田裕美さん |
| 2P 浜崎秀子さん | 5P 本荘雪子さん |
| 3P 石橋友子さん | 6P 村上一郎さん |
- ◇リーダーの皆さんよろしくお願ひします！

第1回練習の中で使われた音源の紹介！

第1回練習に入る際に柴崎先生が用意していた音源を聴いてみました。

アコーディオンオーケストラでの演奏

<https://youtu.be/txI55Nd4C4c>

他の楽器も入ったオーケストラでの演奏

https://youtu.be/c_L5Da9Gw_E

チック・コリア本人の演奏

<https://youtu.be/sEhQTjgoTdU>

譜面を見ながら聴いてみると参考になると思います。

9月29日（日）東京都小平市「小平元気村おがわ東」に於いて午後1時から第1回練習が行われました。

参加者は17名（参加申し込み33名：9/29現在、若干名増える可能性あり）初めての顔合わせなので簡単に自己紹介の後、参加申込者のパート分けの結果とパートリーダーが発表され、合わせてパート譜が配られました。ですので、全員初見での練習開始です。始めに、指導に当たる柴崎和圭先生から演奏曲「Spain（スペイン）」の紹介がありました。


《解説》

イントロに「アランフェス協奏曲」より第二楽章 adagio のメロディーが使われていて次第にルンバなどのキューバンリズムで景気よく進んでいきます。

最初はゆっくりです。この「アランフェス協奏曲」はホアキン・ロドリゴが1939年に作曲した曲で、ギター協奏曲です。オーケストラでもギターで演奏されます。アランフェスはスペインのマドリードの南にある都市で、この曲には当時の内戦で被害を受けたことから平和への願いを込めて作られたといわれていて、また、病気の妻や失った子どもに対する祈りが込められているとも言われている。このような紹介がありました。

解説の後、先生持参のスピーカーで、最初に、ヨーロッパのプロのアコーディオンオーケストラ、配られた編曲のもとになる演奏を、続いて違った編曲による（20代の若いメンバーによる演奏）をまた、チック・コリア本人の演奏も聴き最後に「アランフェス交響曲」も聴きました。その後、40分程度各パートごとに丸くなって譜面を見ながら自主練習（写真は自主練習の様子）。



いよいよ半円形になり全員で合わせてみることに。1パートの奏でる「アランフェス協奏曲」より第二楽章 adagio のメロディーから始まります。4拍子だけど、小節の中には3拍で取るところがあったり、のようなルンバなどのキューバンリズムが繰り返し出てきます。このリズムは、なじみがないので体が覚えるまでに日にちがかかりそうです。みなさん“これはちょっと手ごわいぞ”と感じたのではないのでしょうか。重音のオクターブのところは上と下と分かれて弾きます。先生は、大丈夫、最初はゆっくりやるから覚えられますとおっしゃっていました。（頑張りましょう！）

.....

《以降の練習日程》詳細はトップページの「第2回以降練習日程と会場案内」に掲載

■第2回練習日 10月20日（日）午後1時～5時 小平市立中央公民館

■第3回練習日 11月4日（月・振替休日）午後1時～5時 エデュカス東京

.....

《問合せ先》

築山 泉：080-4145-6546

〒180-0005 東京都府中市若松 4-37-12

メール：tuki816@jcom.home.ne.jp